

# 真砂小学校区コミ協だより

第20号

平成28年3月10日

発行:真砂小学校区コミュニティ協議会

編集:真砂小学校区コミュニティ協議会広報部会



**第一回真砂文化祭を開催**

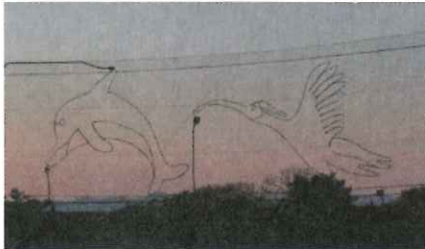
地域で活動しているグループや芸術家などに発表の場を、また地域の方々に芸術・文化ふれる機会を持つてもらえるよう開催しました。

明倫短期大学を会場に平成27年10月24日(土)、25日(日)の両日、絵画・写真・染・押し花・陶芸など42名51点の作品を展示、290名の方々が鑑賞しました。

またステージ発表では真砂民謡会、ハワイアンフラ「リーロア」、男声コーラス「しなのグリーククラブ」、明倫短期大学のSAITO様の民謡、遠藤三雄様のエレキギター演奏、演歌歌手高橋舞巴絵様から出演をいただき、89名の方々が堪能しました。

出品、出演者及び開催にご協力いただいた皆様ありがとうございました。

平成28年度も開催予定です。多くの方からの出品・出演をお願いします。



点灯は冬期間を除く毎週土・日曜日の午後6時から8時までです。平成28年度は点灯日数の増を考えています。



**イルミネーションの点灯**

真砂の子どもたちに夢と心のよりどころとしての効果や地域活性化を期待して真砂小学校グラウンドの支柱を利用し「イルカと朱鷺」のイルミネーションを設置しました。

このデザインはいくつかの案の中から子供たちが選んだもので地域の皆さんと一緒に豆電球の取り付け作業も行いました。

平成27年10月16日(金)の点灯式には永井校長をはじめ多くの子どもと地域住民が校歌を歌い完成を喜びました。

## うきうき元気塾 福祉部会

「うきうき元気に生きましょう」

平成27年9月19日(土)坂井輪コミセンで高齢者の健康増進を目的に開催しました。

前半は笹川辰雄様から「輝いて生きよう」と題して手品や歌等を含んだ楽しい講演をいただき、後半は高橋一栄様から「貯筋・貯骨で豊かな生活を！」と題して高齢者にとっての運動の必要性のお話しや実技を指導していただきました。

参加者70名。真剣に聴いたり、笑ったり、歌ったり、運動をしたりで、有意義な時を過ごすことができました。



## こま回し・はねつき大会

青少年健全育成部会

平成27年10月3日(土)に、まさご体験教室「こま回し・はねつき大会」を真砂小学校で開催、105名の参加がありました。

「こま」または「羽子板」を選んでもらい、色付けした後は自由に遊びました。両方遊びたいとの声を昨年聞いていましたので、当日の貸出用のこまと羽子板も用意しました。

地域の方々のみならず、既に腕を磨いているこどもたちが、初めてのお友だちに教えている姿がほほえましい一日でした。

## プレイゾーン

平成27年10月25日(日)に真砂小学校文化祭PTAふれあい広場にて「プレイゾーン」を開催、Dr. ナダレンジャーの防災科学実験ショーをメインに実施しました。身近なもので作った小道具でコワイ自然災害を手品のように次々と再現する様子に、老若男女を問わず釘付けになっていました。



また例年通り、ベীগマ、お手玉・おはじき、はねつきなど、昔から今のさまざま遊びの場を用意しました。参加者は約250名、会場の体育館には子どもたちの歓声が飛び交う大いに盛り上がった一日でした。

## 海岸飛砂対策で視察会

生活環境部会

平成27年10月22日(木)午後1時より区対策室にて、西区コミュニティ協議会「飛砂対策に係わる勉強会」が実施されました。

各地区の取り組みの報告・情報交換・今後の活動報告等で1時間、その後、四ツ郷屋、上新栄町(402号)、日和山、青山保安林を視察しました。

前段の会議では、最初に真砂コミ協副会長(生活環境部会長)根本修一氏が「飛砂の歴史」について報告。新潟の海岸は本格的には江戸時代から飛砂対策が進められていること、真砂コミ協として区と協働で平成22年より海岸線(402号)で取り組んでいる事を報告。

西区は松食虫対策、県は海岸保安林の取り組み、北陸地方整備局は海岸の人工リーフ等について報告。また、これらについて意見交換をしました。

その後、市のバスで四ツ郷屋(海岸浸食の状況)と保安林(植栽)対策、上新栄町の砂の移動状況、日和山浜の飛砂対策(空港整備局)を視察。最後に青山保安林を視察し、「青山保安林まもり隊」の活動とその努力を勉強しました。

視察には、西内野、佐潟、坂井輪、東青山、五十嵐、大野、真砂の各コミ協、各行政の方々30名程度、当コミ協は9名の参加でした。



## 第2回コミ協会長杯争奪ゴルフ大会

スポーツ部会

平成27年10月15日(木)フォレストカントリー倶楽部で7組27名の参加で行われた表彰式(親睦交流会)はユーモアと笑いのスピーチで大いに盛り上がり、熟年パワーを見せつけられた。

団体優勝 松海が丘チーム

(富岡・岡野・石井・磯西)

個人優勝 本多徳雄(松海が丘2)

## 第3回グラウンドゴルフ大会

平成27年10月27日(日)午前9時〜11時30分、気温22度、校庭が芝生化され晴れわたった青空のもと6チーム24名が参加し楽しくプレーを行った。

メンバーの固定化傾向がみられ、新規チームの掘り起こしが望まれる。

団体 一位 松海が丘スターズ

二位 有明ドリム

三位 真砂ロイヤルズ

個人 一位 大倉睦夫(松海ヶ丘)

二位 小林正夫(有明町)

三位 伊藤光昭(有明町)

## 第1回健康スポーツ教室

平成28年2月10日・24日・3月2日(水)に3回実施。

太極拳に代わり「肩こり・腰痛予防」をメインに日常生活を生き生きと送られるようにと、参加者延74名が正しいウォーキングスタイルなどに取組み、後半はピンポンにも挑戦しい汗を流した。

好評につき継続して開催を実施することにした。



## 第2回撮影会

文化部会

平成27年

11月1日

(日)今にも雨が落ちてきそうな秋空の下参加者12名の熱心なファンの方々が見守る中、尾中央公園に集まり撮影会が開催されました。



満開のバラ、コスモス、サクラの紅葉、ヤツデのつぼみ等も見られました。参加者が少なく講師から何回も指導を受ける事が出来ました。

## 交通安全・防犯部会

平成27年10月31日(土)各公園遊具の点検及びパトロールを実施、青パトの巡回は交代で毎週4回実施しました。

平成27

年12月6

日(日)五十

嵐中学育成

協の交通安全

全餅つき大

会に参加し

ました。



## 第4回文化講演会

平成28年1月24日

(日)当日はこの冬最悪の猛吹雪の中62名の方々の参加で開催しました。

テーマは「真砂(旧五十嵐浜字川下)辺りの2500年」

講師はNPO坂井輪地域学の小野耐介様・碓邦夫様より講演をして頂きました。

信濃川と阿賀野川がもたらす土砂に、打ち寄せる日本海の波と風の力で形成された日本海砂丘地の説明から始まり「五十嵐」という地名の由来、戦国末期に流入してきた他国者が地元を受け入れられた理由と経済、江戸時代に松尾芭蕉が歩いた北國街道の道筋などスクリーンの映像で解説をして貰い、真砂地域の「五十嵐浜開拓農協」の取り組みと11世帯の開拓団の苦心と今日までの歩みを聴きました。

昭和20年の終戦の後70年間に今の町並みにいたる。他にも明治期の上五十嵐在住の小俣岩吉氏・細貝藤八氏による「下新田」の開拓や新潟地震後に伴う移住者による地域建設のご苦労話を学びました。



## 平成27年度 第一回自治会長会開催

平成27年2月12日(土) 真砂会館に於いて自治会長・コミ協役員等23名参加のもと自治会長会が開催されました。佐藤(副会長)議長による議事進行で、大谷会長挨拶のあと議事次第に従い次の議案が報告、検討されました。

一、各部会の事業経過並びに今後の行事予定、報告がありました。

二、コミ協の業務経過報告(池田事務局長) 上期4月から9月末までと下期12月までの途中経過が報告されました。

三、平成27年度予算変更報告(大谷会長) コミ協独自事業の予算変更が主なもので、以前に行つた自治会班長のアンケート結果でも真砂コミ協を知らないと答えた方々が45%も有った。コミ協の周知と認識促進を図るべく冊子等を各戸に配布しました。概略は

(当初予算)

イルミネーション事業 20万円  
真砂文化祭事業 20万円  
合計 40万円

(追加予算)

地域活性化計画冊子 16万2千円  
イルミネーション事業 21万6千円  
合計 37万8千円  
を追加しました。この追加予算は市の補助金で対応しております。

四、会計(二宮会計) よりコミ協27年度予算変更と上期決算報告がありました。

五、自治会からの意見・要望では、須坂日和ヶ丘自治会長から各戸配布要件が増えてきている。通常の見方方式で済むようにならないかとの要望が有った。

地域ケアシステムの構築政策による「社会福祉法人けやきの会」設立趣意の説明が有り設立準備会への入会依頼が有りました。

平成27年度新年懇親会が会員25名参加のもと4時半から行われ、大谷会長挨拶後四ツ谷真砂2丁目自治会長乾杯発声で宴会が開始され、三國松海が丘4丁目自治会長による中締めで終了となりました。



## 歩行者通行帯の 設置に着手

通学路の安全対策としてかねてから西区長に要望しておりました文京町五十嵐二ノ町線二号(旧産業道路)の路側帯にグリーンベルトを設置することについて、セブンイレブン(新潟有明店)西区有明町から興人団地入口までの区間で専用歩道の無い海側(一部両側)の側溝改修と路面着色工事が平成28年度から施工されます。  
(問合せ先 真砂コミ協 大谷) 025・267・8645

## 表彰

一、平成27年11月20日(金)ホテルイタリア軒で平成27年度新潟市住みよい郷土推進協議会より長年のご貢献に対し表彰されました。

関口徳司氏 (元日和ヶ丘自治会長)  
白島達彦氏 (元寺尾台自治会長)

二、平成27年12月6日(日)黒崎市民会館において西区より感謝状が贈呈されました。

区長賞(区長歴5〜10年)  
白島達彦氏 (元寺尾台自治会長)

## ゆうやけこどもけやき食堂 オープン

平成28年4月7日(木)から月2回開店する。放課後に子どもだけで家に居なければならぬ時に来られる「居場所」です。学校の帰りに寄って、一緒にごはんを食べて、勉強したり本を読んだり、体遊びをして過ごします。

ごはんを通じて家庭と地域がつながる場、子どもたちを地域の大人が見守り育てていく場です。

小学生・中学生が中心です。  
開催日 毎月第1木曜日・第3火曜日  
時 午後4時30分〜8時  
場所 喫茶けやき  
新潟市西区上新栄町 3-4-83

参加費 一人200円  
連絡先 025・260・7798

主催 けやき食堂運営委員会  
後援 新潟市西区社会福祉協議会  
(財)新潟市母子福祉連絡会

## 編集後記

今年の冬は暖冬小雪でインフルエンザの流行もなかったかと思われたところ最近流行し始めたようので注意しましょう。新年度は事業の実施に合わせ出来るだけ早く発行できるように努力をしたいと思っております。寄稿頂きました各位に感謝申し上げます。